

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

こいす1さいじクラス便り

令和5年8月22日

文責：山下香夏美

夏本番を迎え暑い日が続きますが、子ども達は暑さに負けず元気いっぱいです。園庭で水遊びをしたり夏の虫を観察したりとこの時期ならではの遊びや体験をしています。外でたくさん遊んだ後シャワーをしてからの午睡は皆ぐっすりです。まだまだ暑い日が続き体調も崩しやすくなる季節。子ども達の様子を見て体調に気をかけながらこまめに水分補給を呼び掛け熱中症などに注意しながら過ごしていきたいと思ひます。

水遊び！～楽しい！びっしょり！～

月日が経つのも早く8月も後半に入りました。日中の暑さはまだまだありますが、子ども達は元気に遊んでいます。特に、子ども達は水遊びや泥遊びが好きで「プールをするよ」と言うとトイレに行き水着に着替えたり「泥遊びか水遊びどっちする？」と聞くと「どっちも！」「みずであそぶ」と言ったりします。中には、「しない」と言ったり水がかかると泣いてしまったりするときもあります。その際は、無理に誘うことなく子どもの気持ちに寄り添い別な遊びをするか聞いてみたり水遊びをする気持ちになるまで待ったりして子ども自ら水遊びや泥遊び・プールをしてくれるように工夫して保育していきたいと思ひます。

ホースを持ってくると保育者から受け取りプールや洗面器に水を入れたり砂場に穴を掘って、そこに水を入れたりして楽しむ姿が見られます。一緒に遊んでいると勢い余って私達もびっしょり濡れてしまうこともあります。子どもと同様に保育者も着替えが必要になってきます。子ども達と一緒に私もびっしょりになりながら水遊び、泥遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



☆お願い☆

暑くなり、外遊びなどで汗をかいたり水遊び・泥遊びをしたりするので着替えを少し多めに入れてもらえると助かります。ご協力よろしくお願ひします。

持ち物や洋服などは、名前の記入をよろしくお願ひします。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)